

# LIEBHERR

## 設置マニュアル Installation Manual

---

### ビルトイン冷凍冷蔵庫 ECBN 7870

最新版マニュアルのダウンロードはこちら



- 人への危害、財産の損害を防止するため、本書に記載されている事項を必ずお守りください。
- 設置・および施工において、本書に従わなかったために生じた故障・事故などについて当社は責任を負いかねます。
- お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。据付・設置は必ずお買い求めの販売店までご依頼ください。

独 LIEBHERR 社 Household Appliances 日本輸入総代理店  
インタックSPS株式会社

- 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置および施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについて当社は責任を負いかねます。

誤った使い方をしたときに生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。



## 警告



## 注意

「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



## 警告



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で専用に設けてください。
- 電源プラグ周辺のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
- 長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。



- 濡れた手で、電源プラグに触らないでください。
- 電源プラグを、冷蔵庫の背面で押し付けしないでください。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしないでください。
- 本体や電源コードに水をかけないでください。
- 冷蔵庫の周囲は、必ず必要な放熱スペースを守ってください。
- 冷蔵庫の上には、絶対にものを置かないでください。
- 延長コードを使用しての設置はお控えください。
- 本製品は一般家庭専用です。業務用、或いは屋外や戸外でのご使用はお控えください。



**アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。**

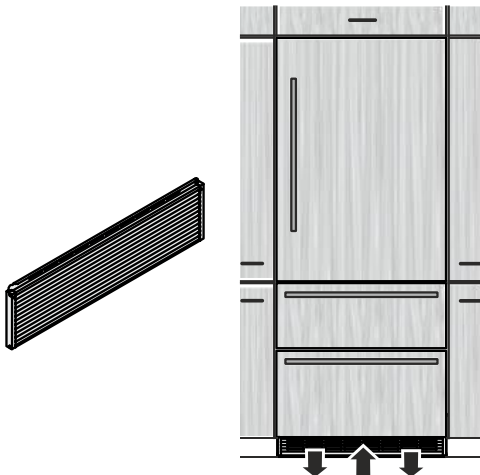
# 設置スペースと電源・給水設備

## ⚠ 注意

- 本機器の周辺適用外気温（室温）は10℃～43℃です。
- 機器は、暖房・温熱器具等からの熱気や直射日光の当たらない場所、湿気が少なく風通しの良い場所に設置してください。
- 通気が悪く湿気の高い設置環境では、機器の表面に結露が発生することがあります。
- 電源コンセントは、機器の仕様、定格電流にあったものをご用意ください。
- 下記仕様を参照の上、昇圧トランスの設置スペースをご用意ください。
- アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

### <機器の放熱スペース>

本製品は機器前面下部にあるベンチレーショングリルから給排気を行います。

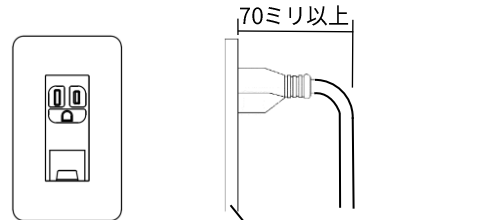


## 注意

- ベンチレーショングリル前面の開口部をドア材や巾木等で絶対にふさがないでください。
- 機器前面に適切な放熱スペースが設けられていないと、機器がオーバーヒートを起こし、不具合の原因となります。

### <一次側電源コンセント>

1. 定格15A以上、单相100Vの専用回路を設けてください。
2. 一次側コンセントは必ずアースターミナル付接地コンセント（3P）をご用意ください。



パナソニック電工  
品番：WN1131（相当品）

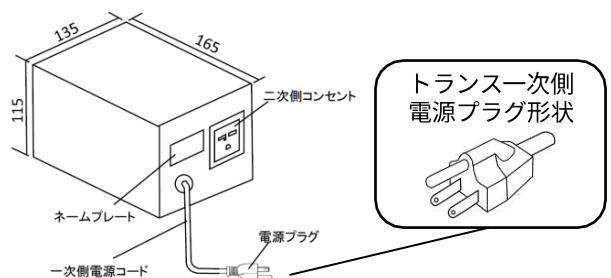
コンセントプレート

- 機器本体の定格電源仕様をご確認ください。
- 本機器には昇圧トランス（付属品）が必要です。製品の設置スペースとは別に、昇圧トランスの設置スペースを必ず確保してください。

## 注意

- 電源コンセントは機器背面等、手の届かない場所には絶対に設置しないでください。
- 機器のお手入れやお掃除等の際に手が届くように、一次側コンセントは電源プラグが容易に抜き差しできる位置に設置してください。

### <一次側電源コンセント>



※一次側コンセントは必ずアースターミナル付の接地コンセント（3P）をご用意ください。

### <昇圧トランス仕様>

- 外形寸法（W x D x H）：135 x 165 x 115 mm
- コード長さ：1.7m
- 定格容量：600VA
- 入力：单相 100V・50/60Hz
- 出力：单相 230V
- 質量：6.3kg

# 設置スペースと電源・給水設備

## ⚠ 注意

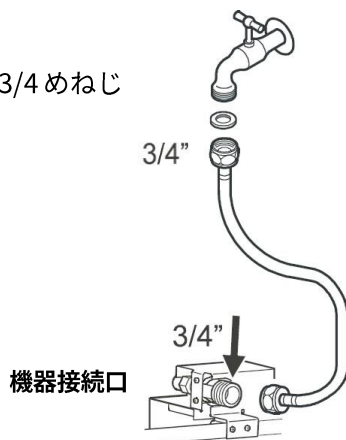
### <給水設備>

- 本機器の自動製氷機能は給水接続工事を要します。
- 給水止水栓の立ち上げ（一次側工事）をご用意ください。→ FL100～200mm

### <施工例>

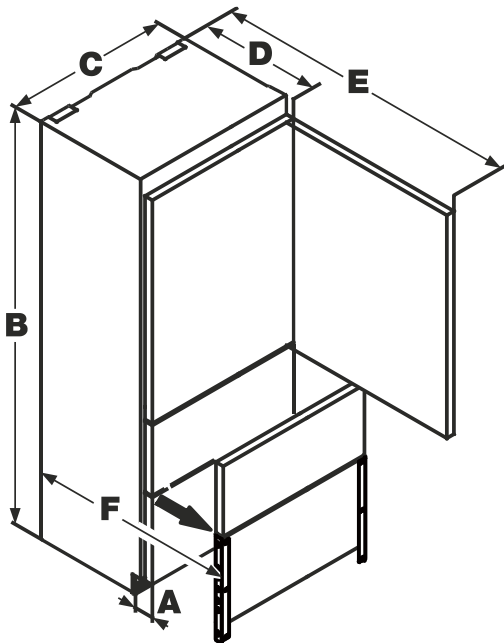
機器に同梱されている標準のフレキホースをご使用の場合

- 長さ：3.0m
- 接続口（両端）：G 3/4めねじ

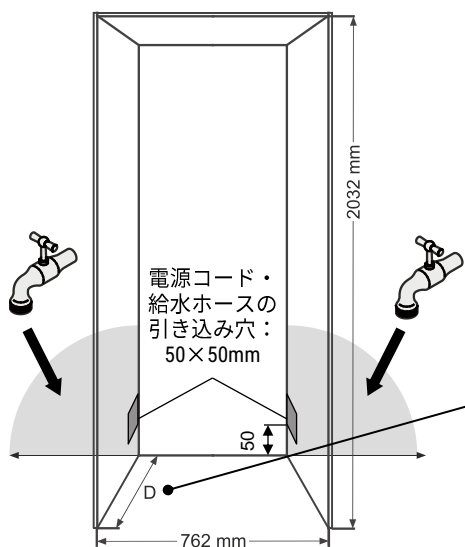


※1/2”の止水栓を使用する場合は、異形ニップル等で口径を合わせてください。

# 本体寸法とドア材寸法



A=76 mm    B=2027 mm    C=757 mm  
D= 610 mm    E=1420 mm    F= 952 mm



## 重要

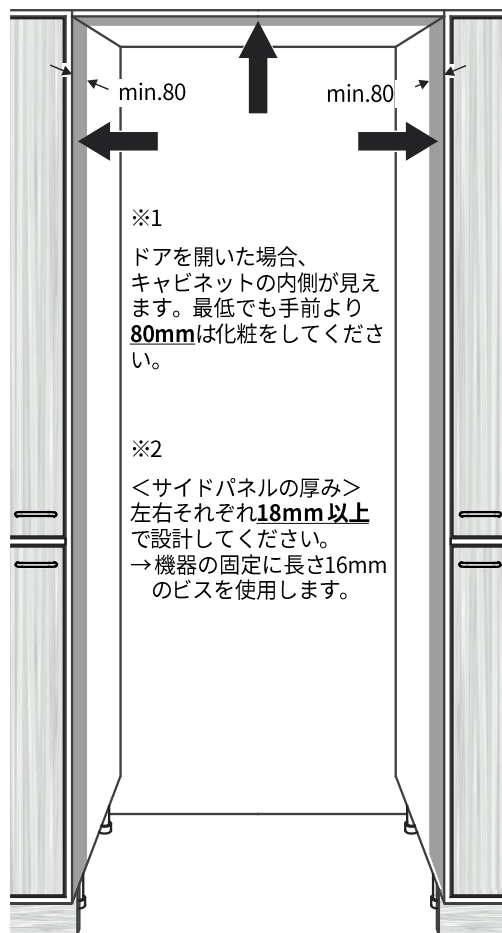
電源コンセントと止水栓は機器背面に設けないでください。

機器を設置した後も、

- ①容易に電源コードが抜き差しできる
- ②容易に止水栓開閉ができる場所に設けてください。

電源コード・給水ホース引込み穴：50×50mm  
※側板の一番奥に開口を設けてください。

## キャビネットの化粧



※1

ドアを開いた場合、キャビネットの内側が見えます。最低でも手前より**80mm**は化粧をしてください。

※2

＜サイドパネルの厚み＞  
左右それぞれ**18mm以上**で設計してください。  
→機器の固定に長さ16mmのビスを使用します。

## ＜キャビネット奥行き有効寸法＞

- アウトセットの場合：  
D = 635 mm（ドア材の厚みは含みません）
- インセットの場合：  
D = 635 mm + ドア材の厚み

## ＜電源コード・給水ホース寸法＞

- 製品本体の電源コード長さ    : 2.1m
- 昇圧トランスの電源コード長さ : 1.7m
- 機器同梱の給水ホースの長さ    : 3.0m

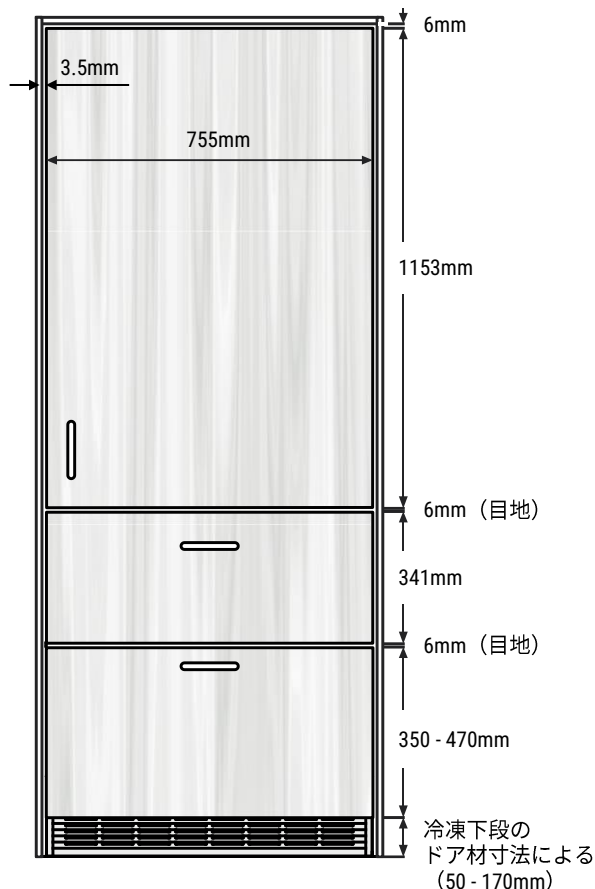
※詳細は3ページまたは外形寸法図をご確認ください。



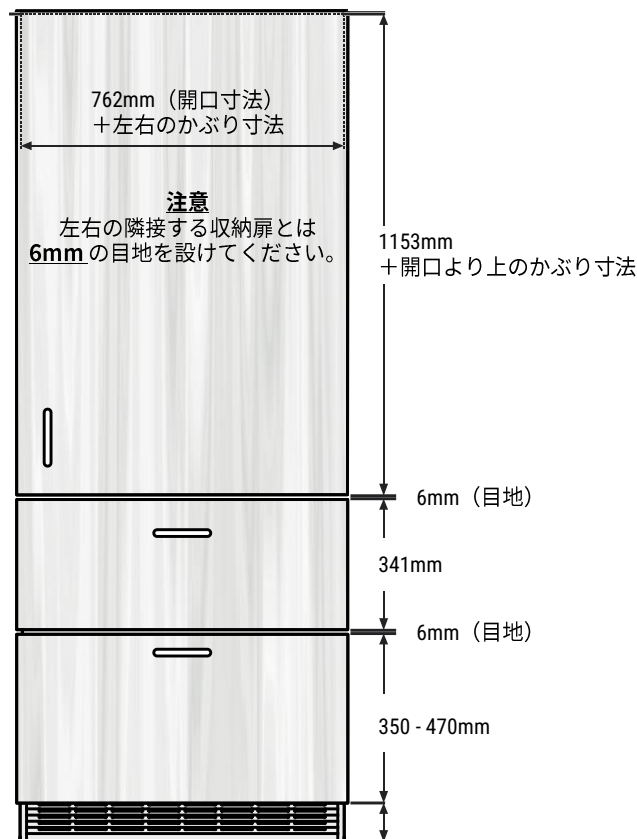
設置マニュアル・外形寸法図  
ダウンロードページ→

# 本体寸法とドア材寸法

ドア材寸法（インセットの場合）



ドア材寸法（アウトセットの場合）



- 上記寸法を参考にドア材をご準備ください。
- ハンドルは別途ご準備ください（計3本）。

ドア材寸法（インセットの場合）

## ドア材厚み

最小ドア材厚み=16mm

最大ドア材厚み=19mm

## ドア材耐荷重

冷蔵庫ドア材=最大27kg

冷凍庫ドア材=最大10kg



**注意**

ドア材にはハンドルを取り付けることを推奨いたします。手掛けドアの設計とする場合、ドア開閉時に重く感じられる場合があることを十分ご留意のうえ、ご設計ください。



**注意**

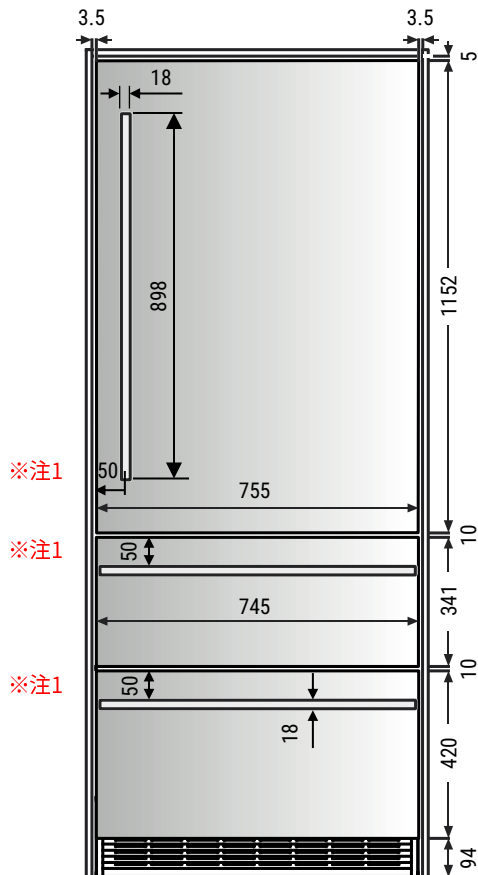
ドア材を製品ドア寸法に対して過度に大きく設計された場合、湿度や経年等の影響によりドア材の反りが発生し、製品ドアの開閉や閉まり具合に影響が出る場合がございます。

# 本体寸法とドア材寸法

## アクセサリドアパネル（別売）

- ステンレスハンドル付き - 品番：BIF76DHSS
- アルミハンドル付き - 品番：BIF76DHAL

ドア材の厚み=19mm（共通）



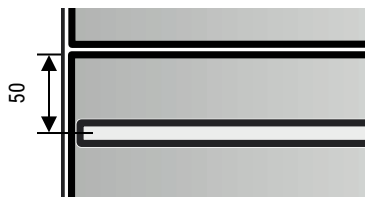
※注1

※注1

※注1

※イラストのアクセサリハンドルはステンレス（BIF3HSS）

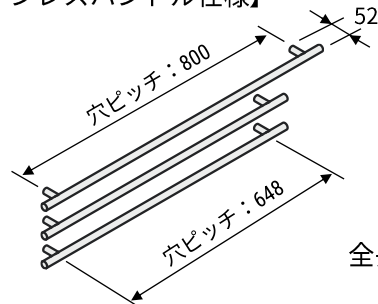
※注1 ドア材端からハンドル芯の距離：50mm



## アクセサリハンドル（別売）

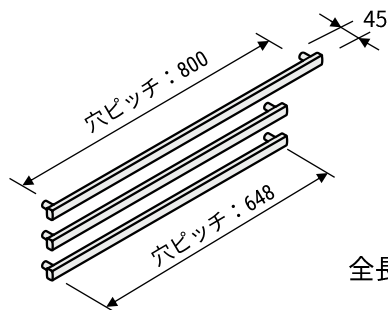
- ステンレス：BIF3HSS
- アルミニウム：BIF3HAL

【ステンレスハンドル仕様】



全長：①898mm×1本  
②745mm×2本

【アルミハンドル仕様】

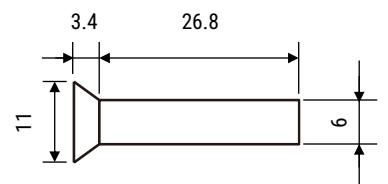


全長：①840mm×1本  
②687mm×2本

<付属ボルト仕様>

皿ビス径=6mm  
皿ビス頭=11mm

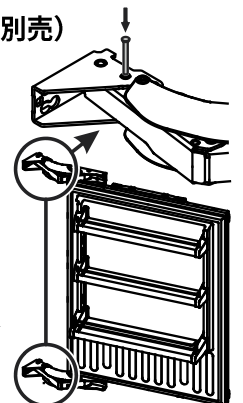
※ドア材に皿取り加工が必要です。



※アクセサリドアパネルは各ドアにハンドル取付用の下穴が開いています。

→ ハンドルの取付位置は変更できません。

90°ストップピン：9096 699（別売）

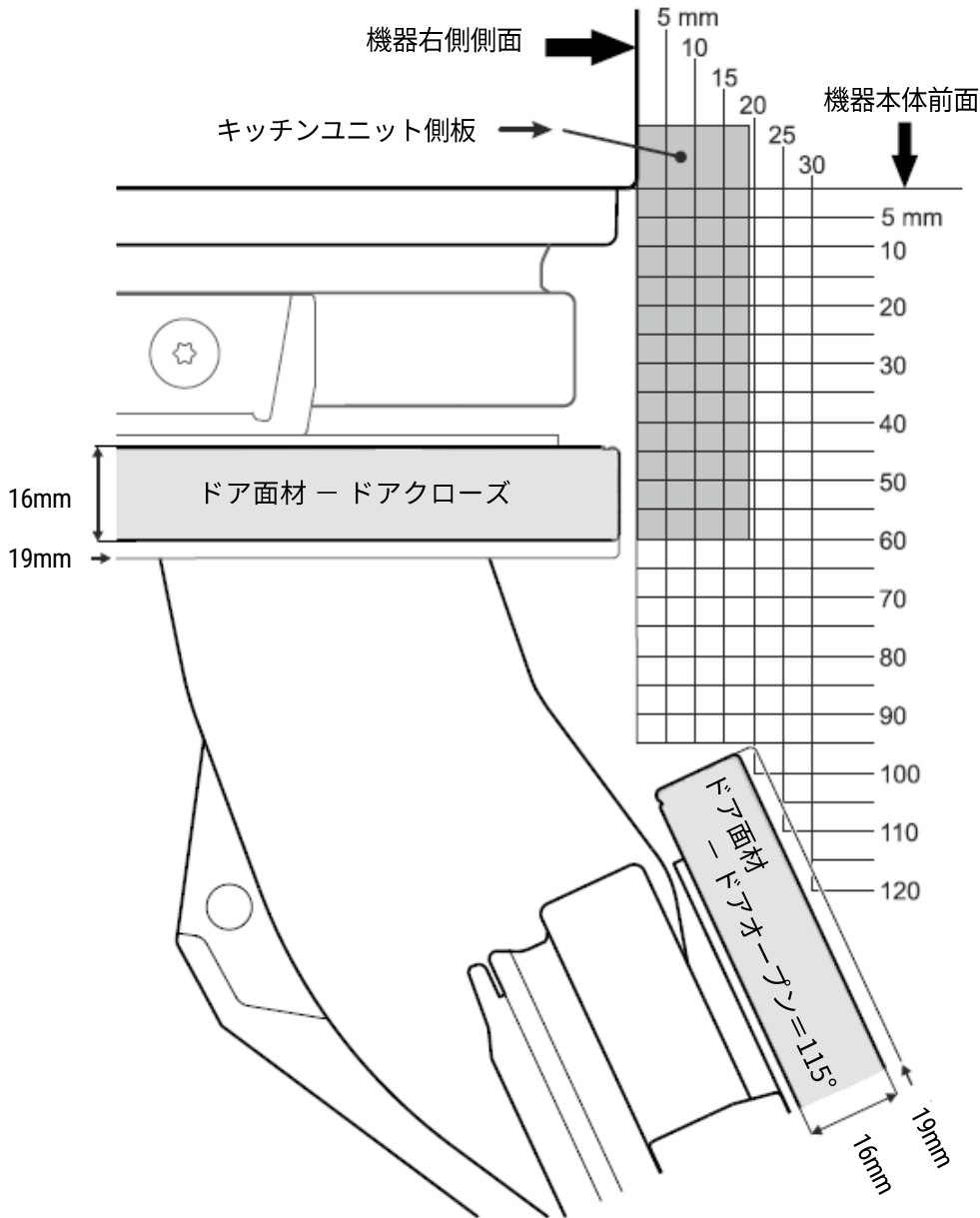
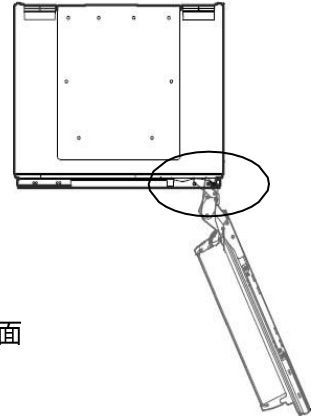


※90°ストップピン取付時には、冷凍庫上段の引出しは外せなくなります。

# 本体の設置

## ドア動線詳細 (インセットの場合)

平面図

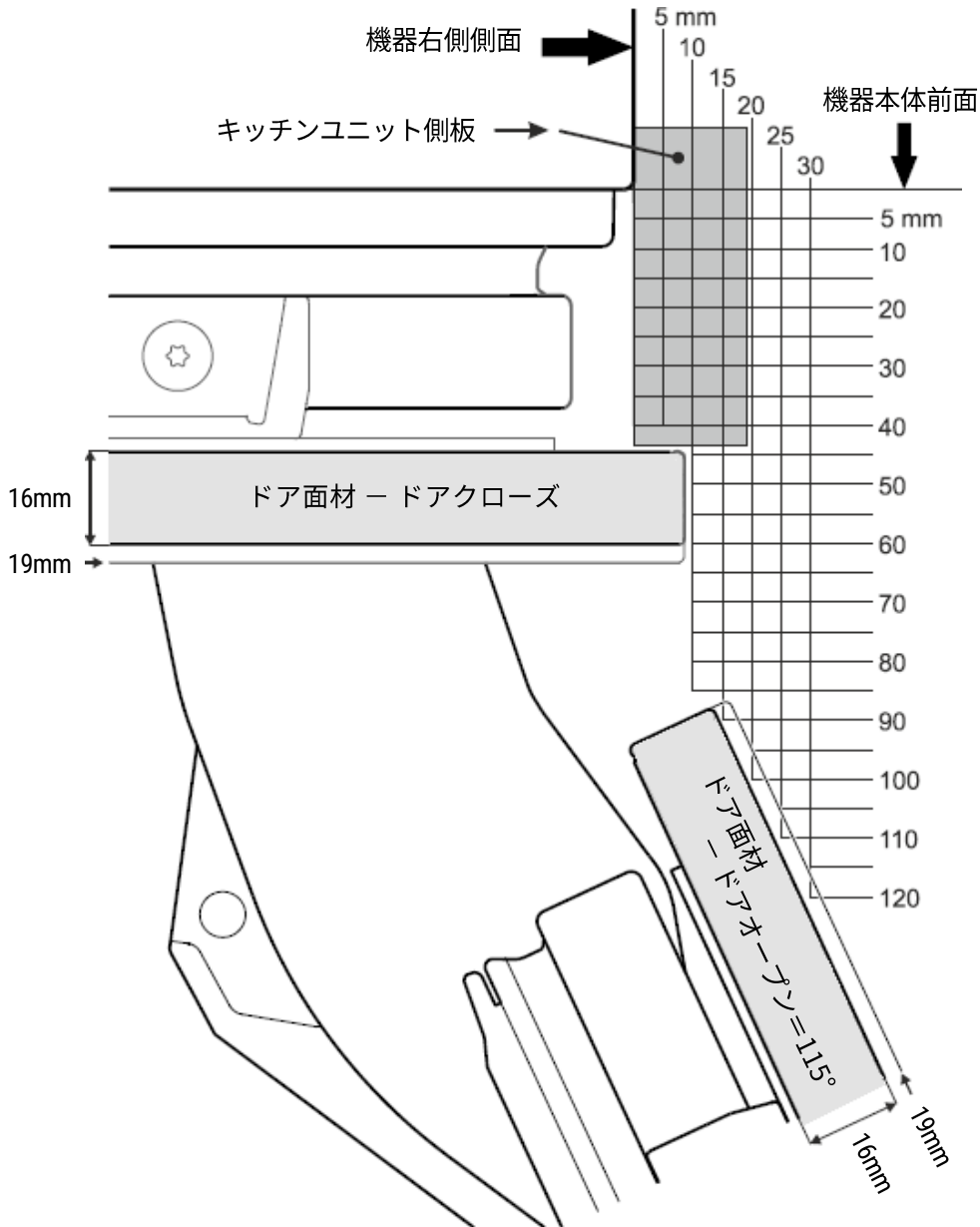
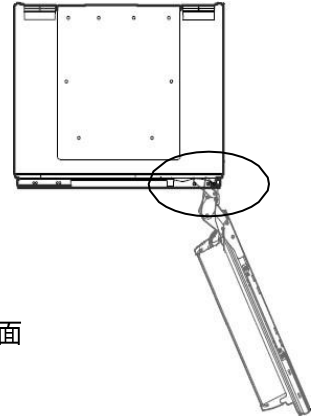




# 本体の設置

## ドア動線詳細 (アウトセットの場合)

平面図

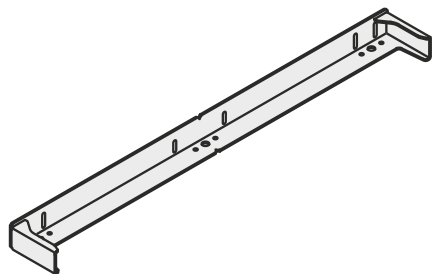


# 本体の設置

## ⚠ 注意

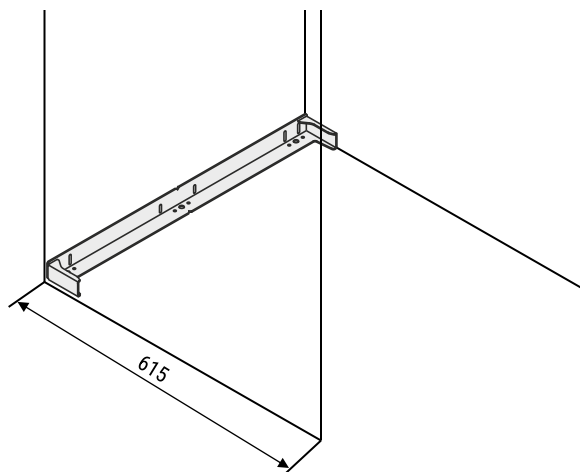
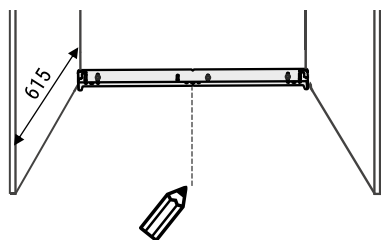
本体の転倒を防止するため、付属のアンチチップブラケットを必ず床面に取り付けてください。

### アンチチップブラケット



#### 【ブラケットの取り付け】

- ① 床面にセンターラインを引いてください。
- ② 下記の寸法にしたがって、しっかりとブラケットを固定してください。

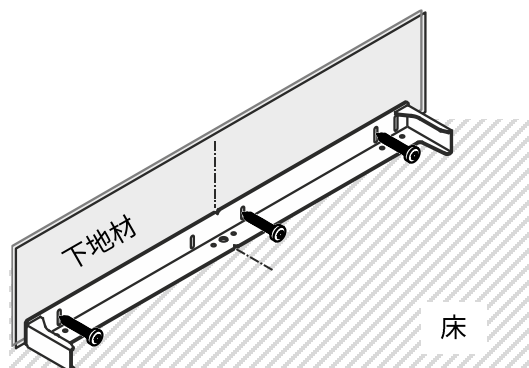


※615mmはアウトセット設置の場合の寸法です。  
インセット設置の場合は、ドア材の厚みを足してください。

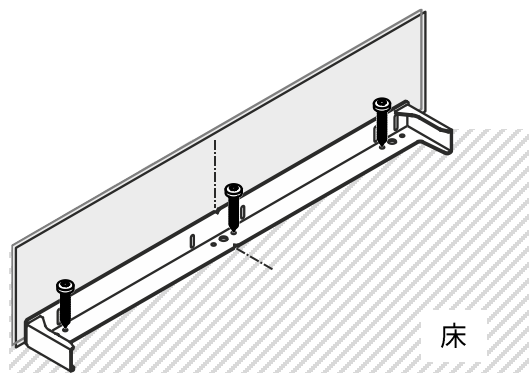
## ⚠ 注意

床下や背面壁内に電源用ケーブルや水道管等がないことを確認してください。アンチチップブラケットを取り付ける際に損傷を与える可能性があります。

### 設置例



背面の壁との間に下地材を入れしっかりと固定してください。コンクリートの場合はアンカー等を使用してください。



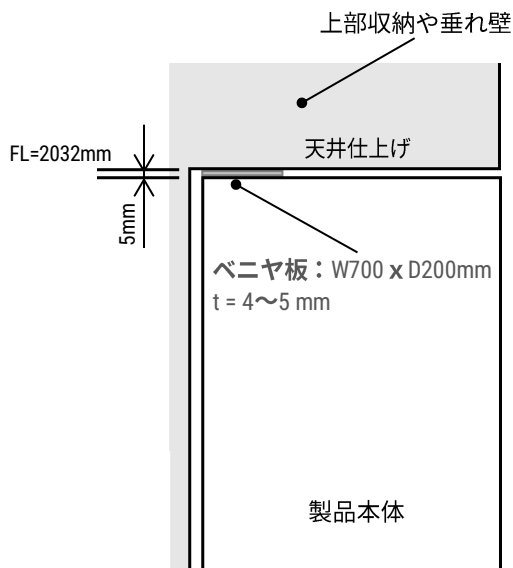
下地の入った床面にしっかりと固定してください。コンクリートの場合はアンカー等を使用してください。

# 本体の設置

## ⚠ 注意

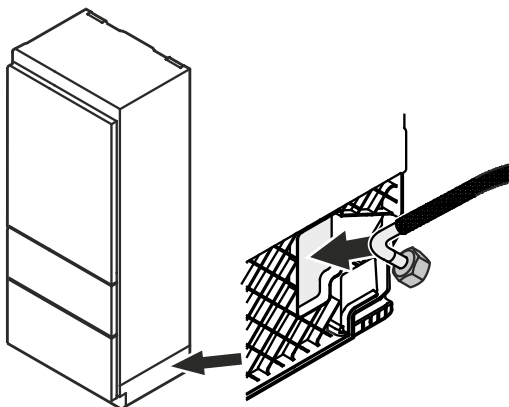
【アンチチップブラケットを取り付けられない場合】  
床面や背面壁にアンチチップブラケットを取り付けられない場合、下記の方法等で**必ず転倒防止のための対策を行ってください。**

- 機器設置の開口部の上面を天井仕上げにして、機器と天井の間に**t=4~5mm**のベニヤ板を挟む

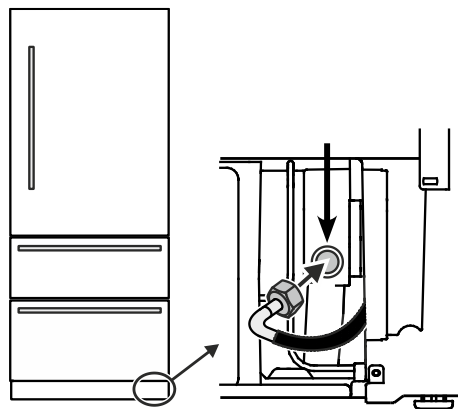


### 【本体の設置】

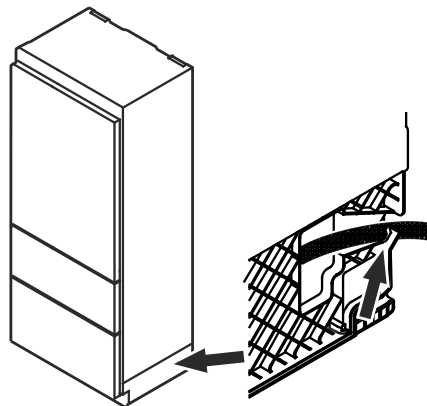
1. 給水ホースのアンクル側を本体の右側の開口部分へ入れてください。



2. ホースを手前まで引っ張り、接続口につないでください。

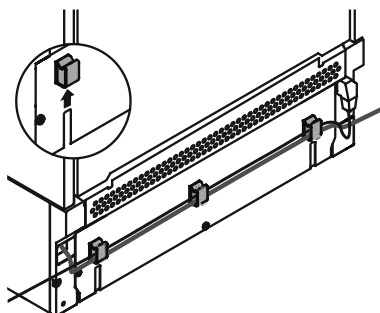


3. 給水ホースをレールにはめてください。



# 本体の設置

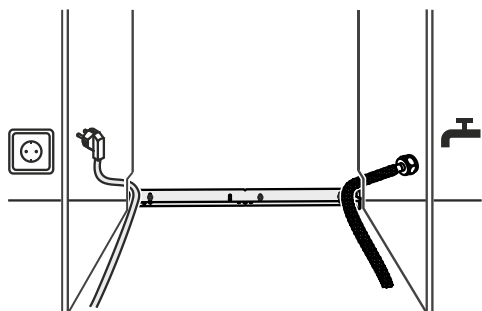
4. 電源コードの挟み込みを防止するため、ケーブルホルダーに電源コードを留めてください。



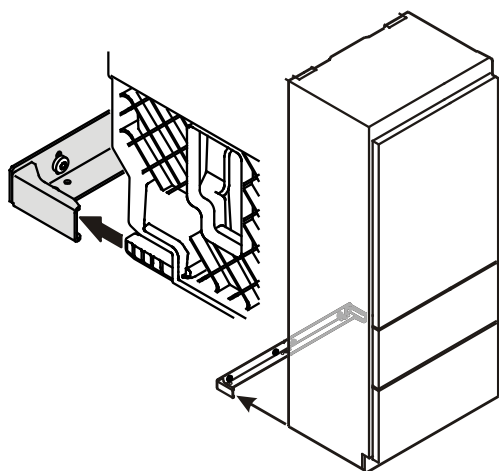
5. 電源コードと給水ホースを隣接のキャビネットに引き込んでください（開口：φ50以上）。引き込み穴の位置と大きさは 5ページ をご参照ください。

### 【重要】

本体を押し込んだときに電源コードおよび給水ホースが挟まれないようご注意ください。



6. 機器の溝とアンチチップブラケットが合うように気を付けながら本体をゆっくりと押し込んでください（アンチチップブラケットを使用した場合）。

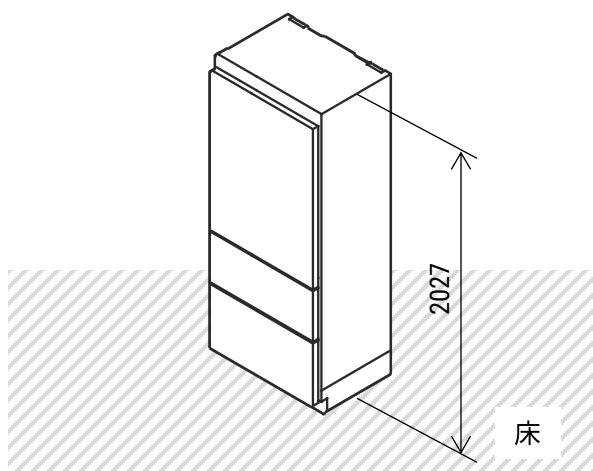
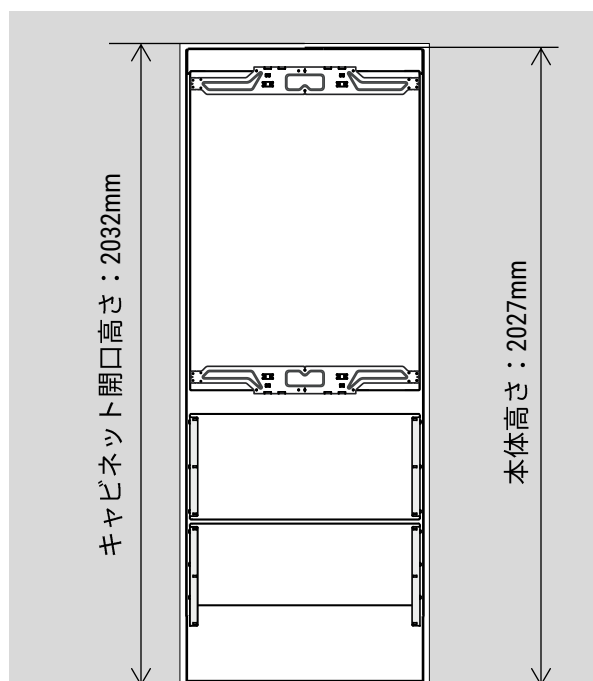


7. 給水ホースの止水栓側もしっかりと接続して、水漏れがないか確認してください。

※アイスマーカーの試運転方法は 21ページ をご参照ください。

### 【本体の高さ調整】

次ページ以降の本体の固定・ドア材の取り付けを行う前に、**必ず本体の高さをFL+2027mmに合わせてください。**



# 本体の設置

## 【本体の高さ調整】

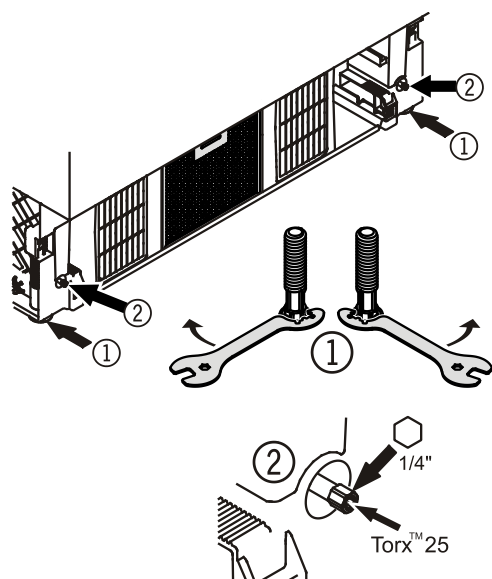
1. 手前側の高さ調整は同梱のスパナを使用して調整脚①を回してください。

時計回りに回すと高くなり、半時計回りに回すと低くなります。

2. 後方側の高さ調整は、1/4"ボックスレンチまたはトルクスT25で調整脚②を回してください。

## ⚠ 注意

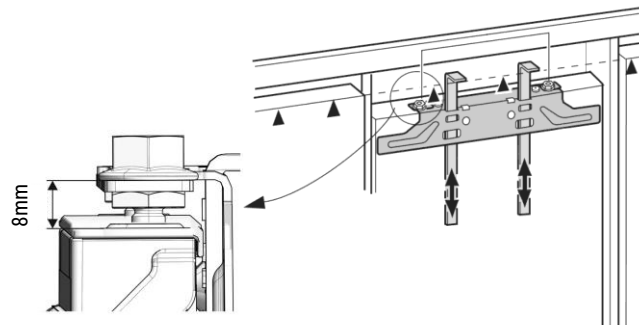
本体が前方に倒れるのを防ぐため、調整脚①は必ず床面にしっかりと接地させてください。



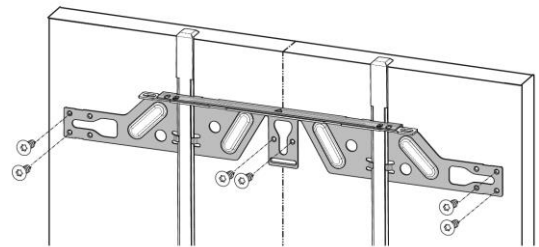
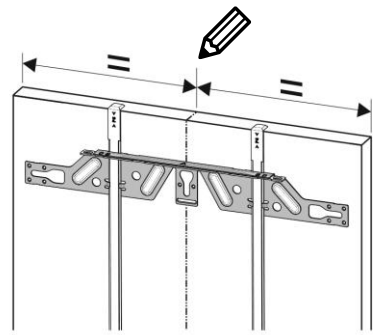
# ドア材の取り付け（カスタムパネルを取り付ける場合）

## 冷蔵側ドア材の取り付け

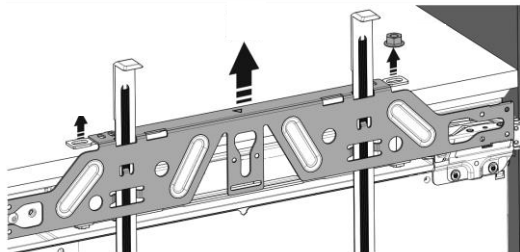
※必ずドア材を取り付ける前に、本体の高さを  
FL+2027mmに合わせてください（12ページ参照）。



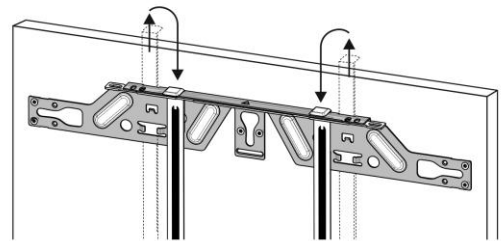
- 高さ調整用の金具の下面がドアの上面より8mmの位置にあるか確認してください。
- ガイドレールをドア材の上面の位置まで伸ばしてください。



- 上記イラストのように、ガイドレールをドア材上端に引っ掛け、上部ブラケットをドア材裏面に固定してください。最低6本のビスでしっかりと固定してください。



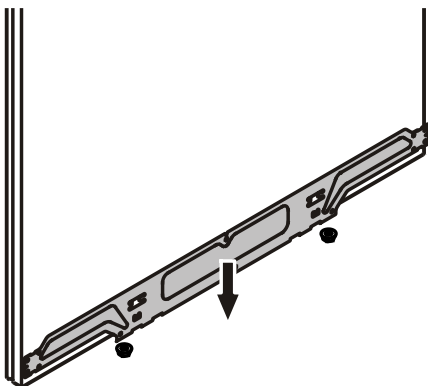
- 固定用ナットを外して、上部ブラケットを取り外してください。



- ガイドレールを内側のスロットに差し込んでください（保管用）。

### 【注意】

※別売のアクセサリドアを取り付ける場合は、冷蔵・冷凍ドアともに金具取付用の下穴が開いています。下穴と金具の位置を合わせてビス留めしてください。

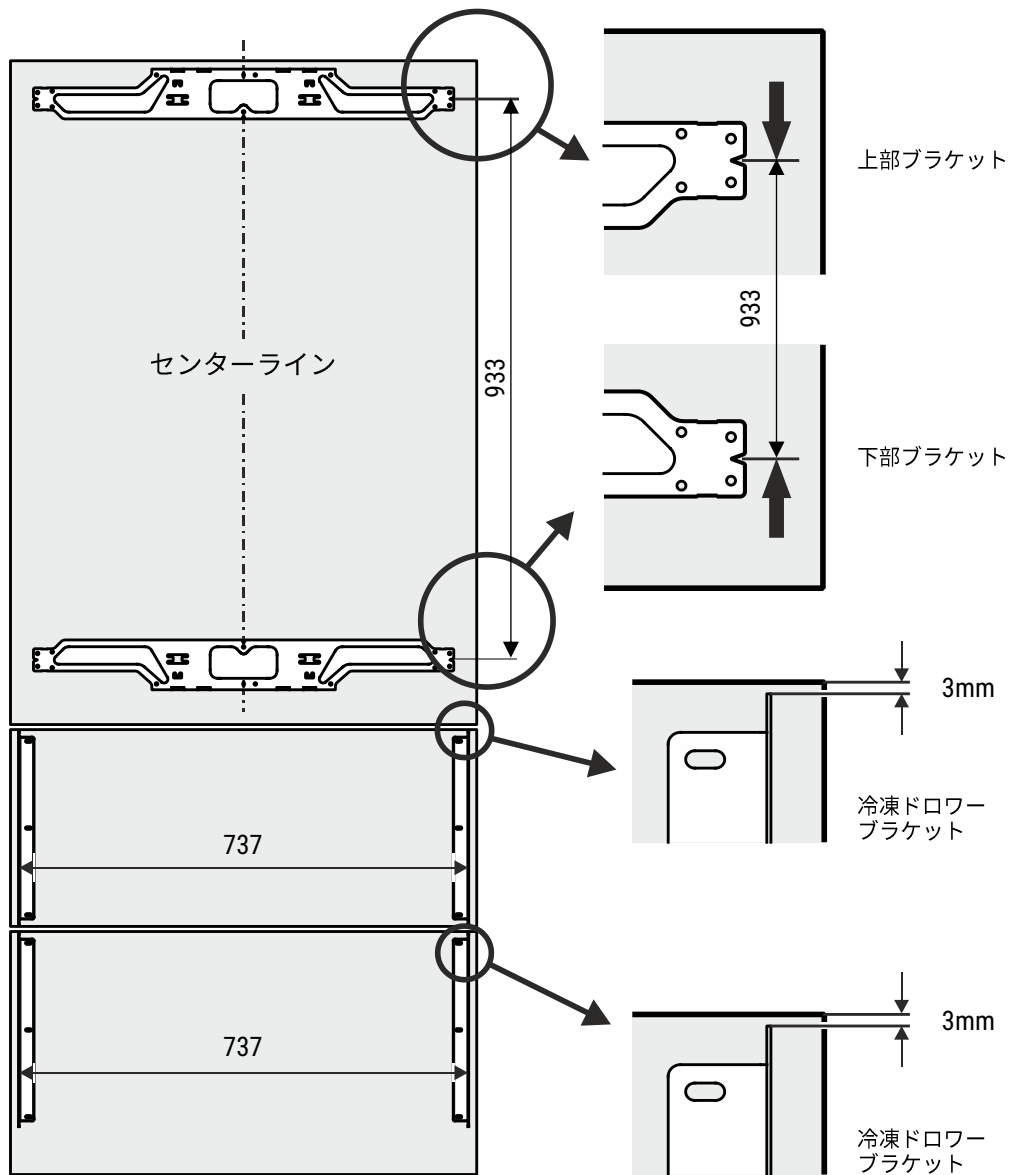


- 同様に下部ブラケットも外してください。

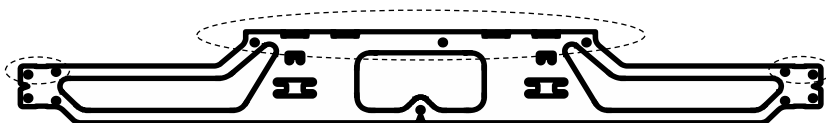
# ドア材の取り付け

## ブラケットの取り付け

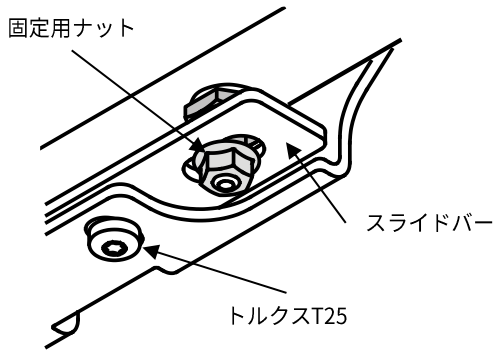
1. 上部ブラケットは 14ページ を参考に、ガイドレールを使用して取り付けてください。
2. 下部ブラケットは上部ブラケットの中央より 933mmの位置に取付けてください(下図参照)。
3. 上部ブラケット・下部ブラケットともに少なくとも6本のビス (4×14mm) で固定してください。
4. 冷凍ドロワーのブラケットを下図寸法の位置にそれぞれビス3本 (4×14mm) で取り付けてください。



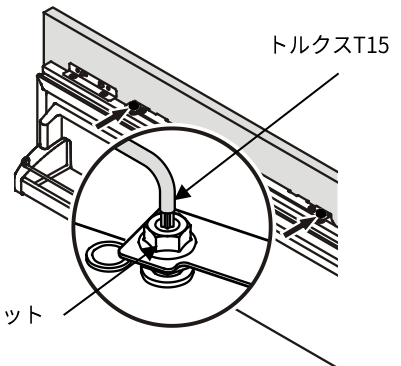
<上部・下部ブラケット ビス穴位置>



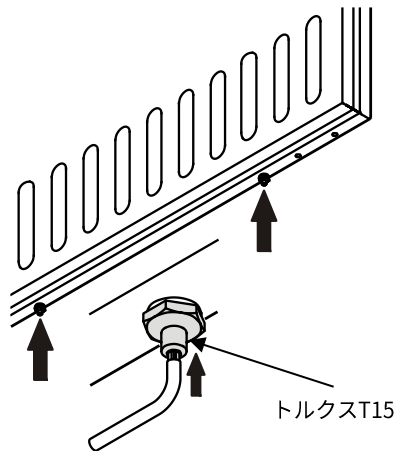
# ドア材の取り付け



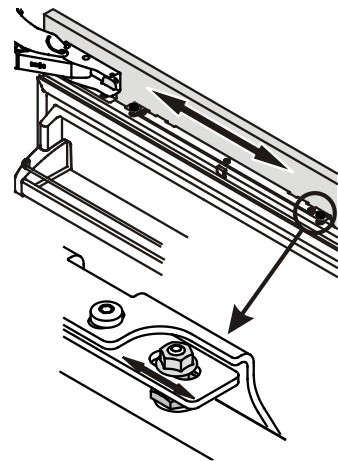
- 下部ブラケットからトルクスT25ビスを外してスライドバーを外してください。



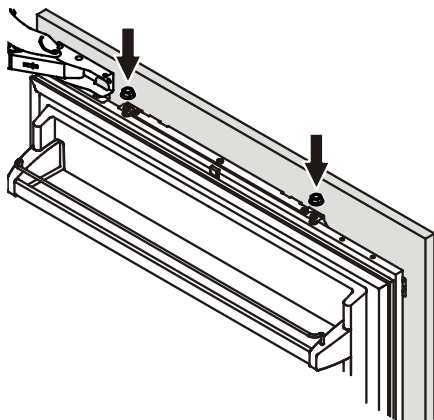
- 冷蔵ドアを閉めて、ドア材の高さをチェックしてください。
- 必要に応じてドア材の高さを調整してください。固定用ナットを緩めてトルクスT15調整ボルトで調整してください。



- 冷蔵ドア下部にある調整ピンを最後までねじ込んでください。
- 冷蔵ドアを開けて、ドア材を上部の調整ボルトに引っかけてください。
- ナットを調整ボルトに軽く締めこんでください。

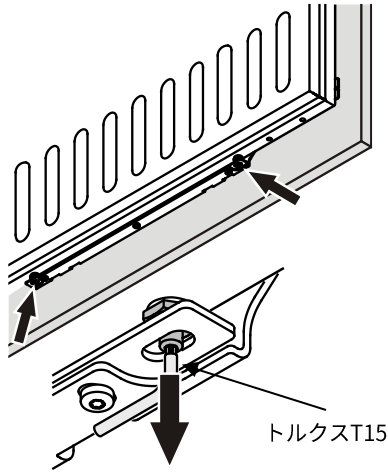


- 左右の位置を調整してください。
- 固定用ナットを締めこんでください。

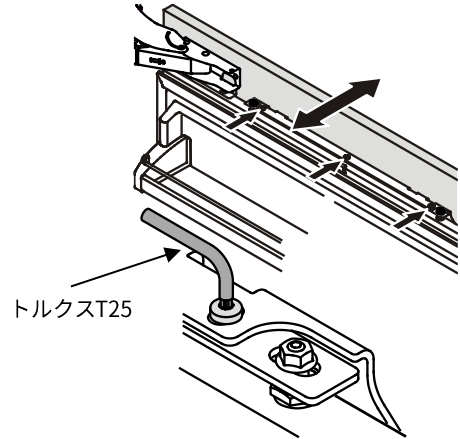




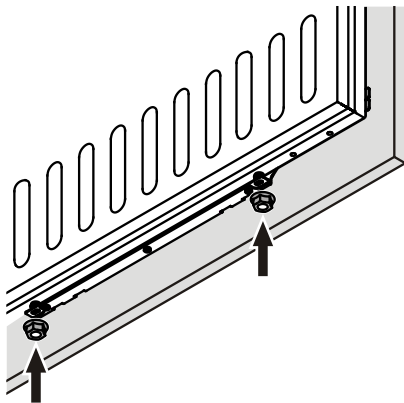
# ドア材の取り付け



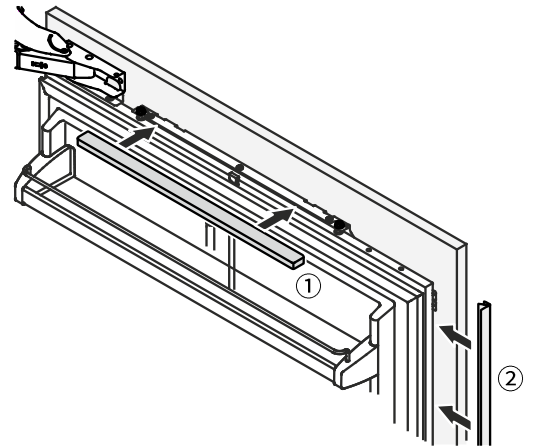
- 下部ブラケットにスライドバーを取り付けてから、調整ピンをブラケットに当たるまで下げてください。



- 上部の3つのビスを緩めてください。
- イラストのようにドア材位置を調整して、ビスを締めこんでください。
- 下側も同じように調整してください。



- ナットを締めこんでください。

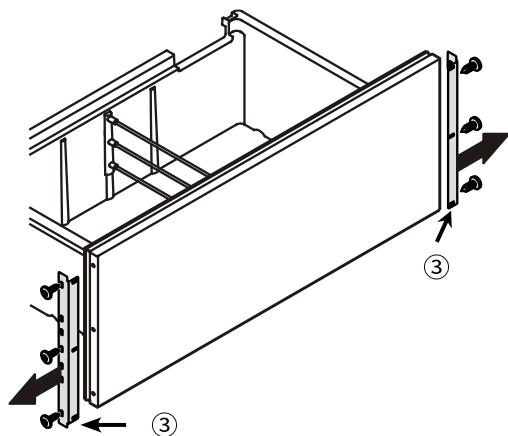


- 上下の金具カバー①を取り付けてください。ドアとドア材の間に同梱のカバーストリップ②を取り付けてください。

# ドア材の取り付け

## 冷凍ドロワー取付金具の準備

- アタッチメントブラケット③を外します。  
このブラケットをドア面材に取り付けます。

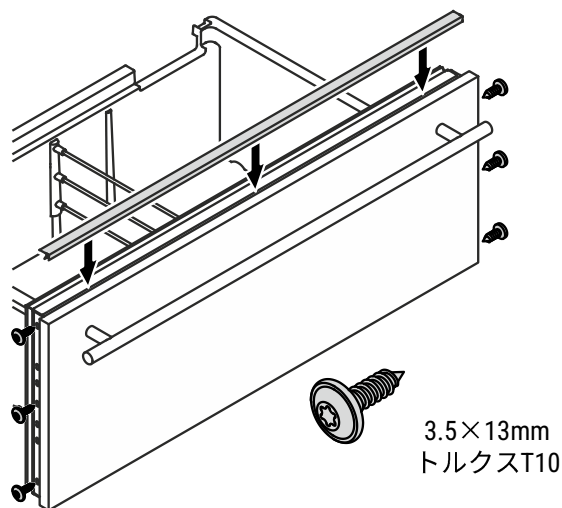


### 【重要】

ブラケットに付いているナットはドア材を取り付ける際に使用しますので、廃棄しないでください。

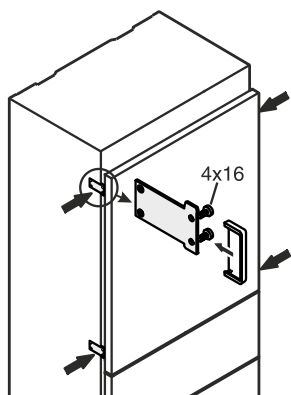
## 冷凍ドロワーのドア材取り付け

1. 上部ドロワーを引き出してドア材を取り付けてください。ビスは必ず取付金具を留めていたものを使用してください (3.5×13mm)。
2. ドロワーを閉めて、ドア材の位置を調整してください。調整が終わればビスをしっかりと締め付けてください。
3. 下部ドロワーを引き出して同じようにドア材を取り付けてください。
4. 上下ともにドアとドア材の隙間を付属のストリップで隠します。保護フィルムを剥がしてストリップを隙間に入れてください。

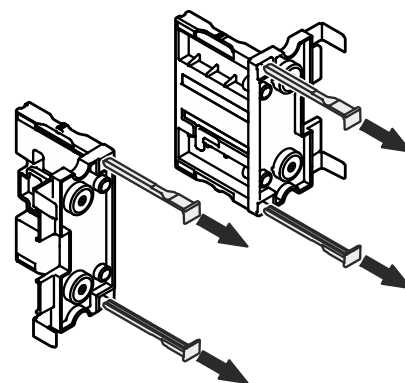


# 製品本体の固定

## 製品本体の固定

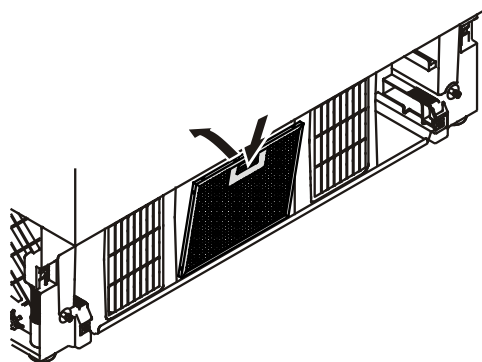


- 固定プレートを使用して、本体をキャビネットにビス留めで確実に固定してください（4×16mm / トルクスT10ビス）。
- 付属のカバーを取り付けてください。

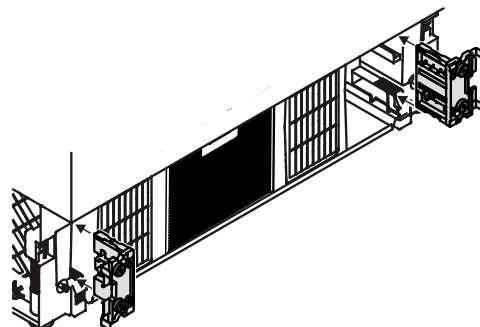


- サポートからロックピンを抜いてください。サポートは庫内に同梱されています。

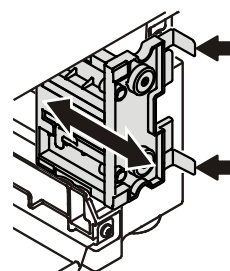
## ベンチレーショングリルの取り付け



- 冷凍庫下段の引出しを外してください。
- ダストフィルターの保護シールをはがして、下部のスペースに取り付けてください。
- ベンチレーショングリルを下側から差し込んで、ツメを押しながら上部をはめ込んでください。



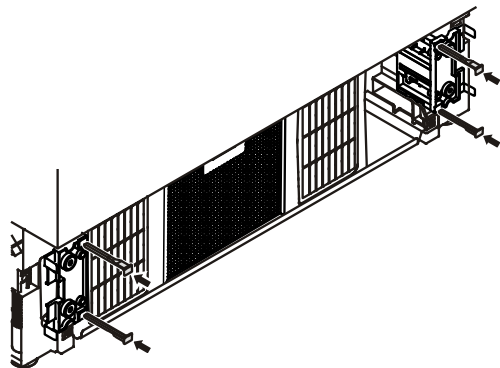
- ベンチレーショングリルを取り付けるため、サポートを左右に差し込んでください。



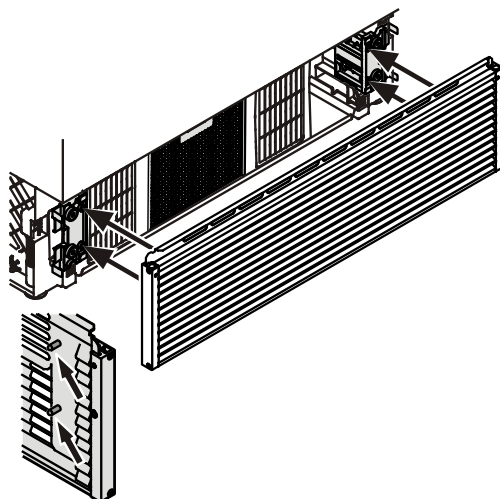
- サポートの前面はベンチレーショングリルの前面と同じ位置になります。サポートの位置を調整してください。

# 製品本体の固定

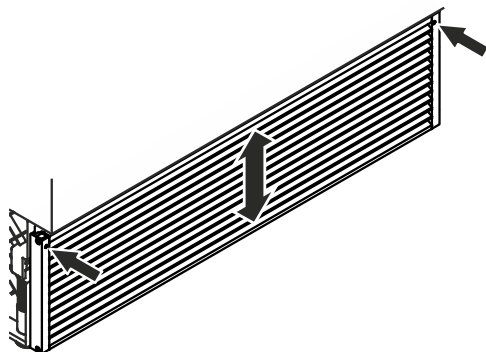
---



- ロッキングピンを差し込んでサポートを固定してください。



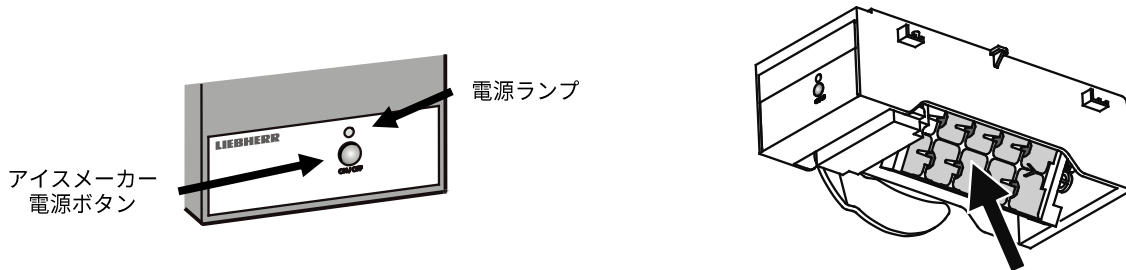
- グリルの裏面にピンが出ています。このピンをサポートのスロットに差し込んでください。



- グリル前面の固定ビスを緩めてグリルの高さを調整してください。

# アイスメーカーの試運転

給水接続をした場合は、必ずアイスメーカーの試運転（注水テスト）を行ってください。



## 【初回納入時における試運転のご注意】

▶ 給水ホースを接続後、給水止水栓を開ける前に下記3点をご確認ください。

- ① 給水ホースが正しく接続されているか
- ② 緩みがないか
- ③ 給水ホースが折れ曲がっていないか

## 【試運転の手順】

- ① **アイスメーカーの電源がOFFの状態であることを確認してください。**  
ランプ点灯：アイスメーカーがONの状態 / ランプ消灯：アイスメーカーがOFFの状態
- ② **アイスメーカーがOFFの状態です電源ボタンをランプが点滅するまで、約5～6秒間長押しします。**  
※ランプは点灯ではなく点滅です。ランプが点滅したらボタンを離してください。  
※ランプが点灯した場合は、ボタンを一度押してアイスメーカーOFFの状態に戻してください。
- ③ **ランプが点滅を始めると、アイスメーカーの試運転が開始されます（製氷皿の回転後、注水が行われます）。**  
※製氷皿回転時トレイに干渉する恐れがありますので、トレイは完全に取り外すか、所定の位置にセットしてください。
- ④ **製氷皿回転後、『ブー』という音（給水電磁弁が開く音）と同時に、製氷皿に水が注入されます。**
- ⑤ **注水後、トレイを外している場合や、正しくセットされていない場合はLEDが高速で点滅します。**  
⇒トレイを所定の位置にセットすると、ランプは点灯（ON）の状態に戻ります。  
※上記の操作でランプの点滅が解消されない場合は、アイスメーカー本体が何らかのエラーを感知しています。
- ⑥ **再度試運転を行う場合は、①～⑤の作業を繰り返してください。**  
※一度試運転を行った後は、製氷皿に水が入っている状態のため、製氷皿回転時に製氷皿から水が流れ落ちてきますので、ご注意ください。  
(トレイを外して試運転動作を確認する場合は、タオル等を敷いてください。)

※機器本体のメインスイッチがOFFの場合でも、コンセントにプラグが差し込まれていれば、  
(=1次側の電源が供給されている状態) アイスメーカーの試運転は独立して行うことができます。

- ドイツLIEBHERR社は品質・性能向上のため絶えず改良を重ねております。
- 機器の仕様は予告なしに仕様が変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

0241024

## インタックSPS株式会社

〒104-0061  
東京都中央区銀座7-13-5 NREG銀座ビル5F  
TEL: 03-6264-2970 FAX: 03-6264-2973  
E-mail: [info@intac-sps.co.jp](mailto:info@intac-sps.co.jp)  
Web: [www.intac-sps.co.jp](http://www.intac-sps.co.jp)

<お問い合わせ フリーダイヤル>



**0120-915-546**

【受付時間】

9:30～17:30（土日・祝日・夏期・年末年始の休業期間を除く）